

ども環境学習講座
エコっこスクール 2013 「大正洞探検隊」

- ★日 時 平成25年8月19日(月) 8:45~16:15
★場 所 山口県セミナーパーク、秋吉台長者ヶ森周辺
秋吉台エコ・ミュージアム及びその周辺
★参加者 28人(小学4~6年生)

1. スケジュール

- 8:45~ 9:10 開講式
9:50~10:50 秋吉台長者ヶ森とその周辺
秋吉台の自然観察
11:10~11:55 秋吉台エコ・ミュージアム
秋吉台と草原についての学習
11:55~12:45 昼食、休憩、施設見学
12:45~12:55 体感シアター視聴
13:00~15:00 大正洞と大正洞入口周辺
生きもの観察
15:40~16:00 アンケート記入
16:00~16:15 閉講式、解散

2. 講師

秋吉台エコ・ミュージアム 自然解説指導員 田原 義寛氏

3. 活動内容

【秋吉台の自然観察】

秋吉台長者ヶ森駐車場で講師の田原氏と合流して、遊歩道を通って長者ヶ森へ向かいました。

途中の草原では、秋の七草であるクズやカワラナデシコが咲いていました。クズの花は嗅ぐと甘くていい匂いがして、芽は天ぷらにして食べられ、根はくず粉として利用されます。

長者ヶ森は神様が住んでいる所として昔から木を残してきたため、樹齢120~150才の樹木があります。ジグソーパズルのようなカゴノキの樹皮を拾って表面に当ててみたり、イヌビワの黒く熟した実(イチジクに似た味)を食べてみたり、ヤブニッケイの葉の匂い(酸味が強い)を嗅いでみたりしました。

駐車場の近くまで戻って、ゲンノショウコとカワラケツメイを見つけ、葉を食べました。ゲンノショウコはとても苦く古くから胃薬として利用されていて、カワラケツメイは地元の人がお茶として今でも飲んでいるそうです。

草原は自然と人間がつくりだした環境であり、草原には大切な資源として人々が利用できるものがたくさんあるとの説明がありました。



【秋吉台と草原について】

秋吉台エコ・ミュージアムのレクチャールームへ移動して、秋吉台と草原について学習しました。

①薬草・食べ物、②家の材料、③農業資材（肥料や敷き草）、④牛・馬のエサなど、草は資源として利用されるために刈られていましたが、人が利用しなくなり放置され木が生えたり植林したりすることで、草原は森林に変わってきました。草原の広さは 100 年前に比べて 70%程度まで減っており、今もどんどん縮んでいます。草原は人に利用されることで維持されます。



【大正洞と大正洞入口周辺での観察】

秋吉台エコ・ミュージアム近くの陥没ドリーネや枯れ川、犬が塚ポノールで鍾乳洞の成り立ちや水の流れについて説明を受けながら大正洞の入口へ向かいました。この間、気温は最高 35℃にまで達していました。

大正洞に近づくにつれ涼しくなり、洞の入口周辺の林まで来ると気温は 25～21℃まで下がりました。河川敷など湿り気があるところで生育するオニグルミがあり、実を見つけることができました。



大正洞に入るとさらに涼しくなり、洞内の地獄では 15℃程度まで下がり、寒く感じました。洞内の気温は年中ほぼ一定で、夏は涼しく冬は暖かく感じられます。鍾乳洞は人が手を加えずにできた自然環境なので、鍾乳石などはなるべく触らないようにとの注意がありました。

キクガシラコウモリの集団を見つけた所ではコウモリ独特の匂いがして、録音された鳴き声が「おかーさーん」と聞こえるかを確認してみました。こうもり穴にいるコキクガシラコウモリは一生洞窟の中で過ごすため体が小さく絶滅危惧種であるとの説明がありました。

よろめき通路で線香の煙で空気の流れを確認しながら上方の極楽へ出て、鍾乳石や石筍などを見ました。水がたまっている所では 7mm 程度と小さくて白いシコクヨコエビを数匹見つけることができました。紫外線が入らない洞内の生き物は体色が透明か白色で、目が退化しているそうです。

4. まとめ・感想

60 名を超える参加申込みがあり抽選で 36 名の参加を予定していましたが、当日は体調不良等で 28 名の参加となりました。当日は最高気温 35℃を超える猛暑日でしたが、体調不良を訴える子どももなく無事終了することができました。

参加した子どものほとんどが大正洞の観察を目的にしていたのですが、大正洞だけではなく草原や森など秋吉台のさまざまな自然環境を 1 日で観察することができ、秋吉台の自然と人の活動との関係を学習することができる内容になりました。

1 日を通して秋吉台エコ・ミュージアムの田原氏に講師をお願いし、実際に現場で説明を聞きながら、触ったり匂いを嗅いだり食べてみたりと五感を使った観察ができました。秋吉台や大正洞に観光で訪れた子どももいたと思いますが、体験を伴うことで子ども達の理解をより深め、更なる興味を引き出したのではないかと思います。